

Card Key System

YT-M2002

取扱説明書

保証書付

ご使用前に、この説明書をよくお読みください。
お読みになった後も、必ず保存してください。

08.4.3

販売元

i-tex 株式会社 アイテックス

〒198-0052 東京都青梅市長淵4-393-6

URL: <http://www.i-tex.co.jp>

企画・輸入元

株式会社 市川精機

ICHIKAWA SEIKI INC.

〒198-0022 東京都青梅市藤橋3-9-15

URL: <http://www.ichikawa-seiki.co.jp>

製品仕様

| | | |
|----------------------|------------------------|------------------------------|
| 最大カード登録 | 500枚 | |
| 開錠方法 | 暗証番号、カードキー、キーホルダーキー | |
| 電源 | ACアダプター(AC100V 12V 1A) | |
| 寸法 (mm) | 本体 | H117xW117xD21 |
| | 電気錠 MC150H | H40xW166xD20 H32xW130xD11 |
| | 電気錠 EC-C2000-190B | H28xW189xD33 H26xW79xD2.5 |
| | 電気錠 OC3103K | H149xW38xD34 |
| | カードキー | H54xW85xD1 H54xW85xD2 |
| | キーホルダーキー | H35xW28xD5 |
| | 重量 (g) | 本体 |
| 電気錠 MC150H | | 約1050 |
| 電気錠 EC-C2000-190B | | 約650 |
| 電気錠 OC3103K | | 約400 |
| カードキー | | 約6 約10 |
| キーホルダーキー | | 約5 |

保証・アフターサービス

保証期間内に取扱説明書にそった正常の使用状態で故障した場合には、販売店または販売元が無料で修理いたします。必ず保証書を添えてご依頼ください。

次のような場合には、保証期間内でも有料修理になりますのでご注意ください。

- 1 保証書のご提示がない場合及び保証書にお買上げ日、お客様名、販売店の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
- 2 誤ったご使用、不注意、不当な修理、改造、天災地変等による故障または損傷
- 3 ご使用中に生じる外観上の変化
- 4 電池の液漏れによる故障、損傷

修理品の運賃、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。

修理にあたり、部品・その他の付属品は一部代替品を使用させて頂くことがあります。また、修理が困難な場合には、同等品と交換させて頂くことがあります。

保証期間経過後も原則として有料修理が可能です。販売元にご相談ください。

ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本機は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

保証書

お買上げ後1年間の保証期間内に取扱説明書にそった正常の使用状態で故障した場合には、無料で修理いたします。本書をご提示の上、販売店または販売元に修理をご依頼ください。

尚、本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

本書は日本国内においてのみ有効です。

本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

| | |
|-------|-----------------|
| 機種名 | Card Key System |
| お買上げ日 | 年 月 日 |
| 保証期間 | お買上げ日より1年間 |
| お客様 | お名前 |
| | ご住所 |
| | T E L |
| 販売店 | |

株式会社 アイテックス

禁止

-使用・保管場所について-

トラブルの原因になりますので、次のような場所では使用及び保管をしないでください。

直射日光の当たる場所やヒーターなどの熱源に近い場所
ホコリや湿気の多い場所
振動や衝撃の加わる場所
温度0 以下、40 以上になる場所

警告

-誤飲について-

付属部品、電池は幼児の手の届く場所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

注意

-本機について-

分解または改造しないでください。本機が故障したり、ケガをする原因となることがあります。紙や布を本機の上にかぶせたり、置いたりしないでください。火災や故障の原因になります。水、薬品などが本機にかからないようにしてください。故障や感電の原因になります。お手入れに発揮性の液体(シンナー、ベンジンなど)や、ぬれた布などは使用しないで、乾いたやわらかい布をご使用ください。変質したり色が変わったりすることがあります。

設定方法



開錠暗証番号の設定

*ボタンを押すと緑ランプ(OK)が点灯します。
機能設定パスワード(初期値は1111)を入力します。
機能番号(2)を入力します。
新しい数字4ケタの暗証番号を入力します。
途中で#ボタンを押すと取消となり、機能番号入力後の取消の場合は現在の設定も解除となります。

機能設定パスワードの設定

*ボタンを押すと緑ランプ(OK)が点灯します。
機能設定パスワード(初期値は1111)を入力します。
機能番号(3)を入力します。
新しい数字4ケタの暗証番号を入力します。
途中で#ボタンを押すと取消となります。
パスワードを忘れると修復は不可能ですのでご注意ください。

カードキー(キーホルダーキー)の登録

カードキー(キーホルダーキー)に予め001～999内で番号をつけておきます。
*ボタンを押すと緑ランプ(OK)が点灯します。
機能設定パスワード(初期値は1111)を入力します。
機能番号(4)を入力します。
カード番号(001～999)を入力し、入力した番号のカード(キーホルダーキー)を近づけるとピピッと鳴り、登録完了です。
(1)を押すと設定が終了します。
途中で#ボタンを押すと取消となります。
1枚のカードを複数の番号で登録することは出来ません。
複数のカードを同じ番号で登録することは出来ませんが、登録抹消の際に同じ番号の1枚のカードのみが抹消され、すべてのカードは抹消されませんので御注意ください。
カード番号の再登録をする場合は、登録の抹消を行ってから再度登録してください。

カードキー(キーホルダーキー)の登録の抹消

*ボタンを押すと緑ランプ(OK)が点灯します。
機能設定パスワード(初期値は1111)を入力します。
機能番号(5)を入力します。
登録を抹消したいカード番号、またはすべての番号を抹消する場合は(000)を入力します。

途中で#ボタンを押すと取消となります。
すべての番号を抹消した場合は、緑ランプ(OK)が消灯するまでに10秒程度かかります。

開錠時間の設定

*ボタンを押すと緑ランプ(OK)が点灯します。
機能設定パスワード(初期値は1111)を入力します。
機能番号(6)を入力します。
001～255秒内での3桁で開錠時間を入力します。
途中で#ボタンを押すと取消となります。

開錠方法の設定

*ボタンを押すと緑ランプ(OK)が点灯します。
機能設定パスワード(初期値は1111)を入力します。
機能番号(7)を入力します。
(0)でカード、暗証番号のどちらでも開錠可能。
(1)で暗証番号でのみ開錠可能。
(2)で登録カードでのみ開錠可能。
(3)で登録カード後に暗証番号の入力で開錠可能。
いずれかの番号を入力するとピピッと鳴り、設定完了です。
途中で#ボタンを押すと取消となります。

警報アラームの設定

*ボタンを押すと緑ランプ(OK)が点灯します。
機能設定パスワード(初期値は1111)を入力します。
機能番号(8)を入力します。

アラーム設定をしない場合は(0)、する場合は(1)を入力するとピピッと鳴り、設定完了です。
途中で#ボタンを押すと取消となります。
ご利用の際は別途アラームの取付が必要です。

開錠操作の有効・無効設定

*ボタンを押すと緑ランプ(OK)が点灯します。
機能設定パスワード(初期値は1111)を入力します。
機能番号(9)を入力します。
開錠操作を有効とする場合は(0)、無効とする場合は(1)を入力するとピピッと鳴り、設定完了です。
途中で#ボタンを押すと取消となります。

設定表

*機能設定パスワード(初期値は1111)の後に下記により入力

| 機能番号 | 設定内容 | | |
|------|-------------------------|----------------|--------------------------|
| 2 | 開錠暗証番号の設定 | 0000～9999 | 新しい14桁数字の暗証番号を入力 |
| 3 | 機能設定パスワードの設定 | 0000～9999 | 新しい14桁数字のパスワードを入力 |
| 4 | カードキー キーホルダーキーの登録 | 001～999 | 番号入力後、カード(キーホルダーキー)を近づける |
| 5 | カードキー キーホルダーキーの登録の抹消 | 000 001～999 | すべての番号を抹消 抹消したい番号を入力 |
| 6 | 開錠時間の設定 | 001～255 | 任意の時間(秒)を3桁で入力 |
| 7 | 開錠方法の設定 | 0 | 登録カード、暗証番号のどちらでも開錠可能 |
| | | 1 | 暗証番号でのみ開錠可能 |
| | | 2 | 登録カードでのみ開錠可能 |
| | | 3 | 登録カード後、暗証番号で開錠可能 |
| 8 | 警報アラーム 別途アラーム取付が必要です | 0 | アラーム設定しない |
| | | 1 | アラーム設定する |
| 9 | 開錠操作の有効・無効 | 0 | 開錠操作有効 |
| | | 1 | 開錠操作無効 |

接続表

本体背面の端子接続は下記となります。

| 端子 | 表示 | 接続先 |
|----|--------|-------------|
| 1 | BELL | 呼出チャイムに接続 |
| 2 | BELL | |
| 3 | NC | マグネット錠の-に接続 |
| 4 | NO | |
| 5 | COM | GNDに接続 |
| 6 | VCC | マグネット錠の+に接続 |
| | | DC12Vの+に接続 |
| 7 | GND | DC12Vの-に接続 |
| 8 | OPEN | 室内の開錠ボタンに接続 |
| 9 | DOOR | 室内の開錠ボタンに接続 |
| 10 | GND | |
| 11 | ALARM+ | |
| 12 | ALARM- | |

注意 上記説明は基板上のショートプラグを1,2側にしてドライ接点として使用する場合で、2,3側にすると5のCOMに+12Vが繋がり、電圧出力タイプとなり、動作すると接点を通して+12Vを出力します。
この場合電流は10mA未満でお使いください。

